

## 2021年度 第2回日本バレーボール学会理事会 議事録

日時：2021年6月11日（金）18：00～20：20

場所：対面，オンラインを併用

対面：慶應義塾大学日吉キャンパス体育研究所2階会議室

オンライン：zoom ミーティング

出席者：黒川貞生会長，石手靖，吉田清司各副会長，古澤久雄，久保田もか各監事，松井泰二理事長，田中博史副理事長，飯島康平，石丸出穂，板倉尚子，内田和寿，榎本翔太，小川宏，金子美由紀，後藤浩史，高根信吾，高野淳司，高橋宏文，縄田亮太，中瀬巳紀生，永谷稔，根本研，野口京子，濱田幸二，安田貢，横矢勇一，吉田康成，湯澤芳貴各理事

出席：28名 欠席：2名（内無連絡1名） 委任状：1名

挨拶：黒川会長より挨拶があり，続けて司会進行により議事に入った。

### I. 報告事項

#### 1. 2020年度 第26回大会報告

松井理事長より，資料に基づき第26回大会が無事に終了したことの報告がなされた。また，当初の開催期間において参加申込者が少なかつたため，大会期間を1ヶ月延長したことが付言された。

#### 2. 2021年度 調査研究助成契約書（メール稟議結果）

高根理事（事務局担当）より，資料に基づき2021年度調査研究助成契約が締結されたことが報告された。また，調査研究助成金は，今後，早急に振り込まれることも報告された。

#### 3. 総務委員会報告

湯澤総務委員長より，資料に基づき今後の活動について報告があった。調査研究費助成に関わる業務分掌については，今後，研究推進委員会を中心とし総務委員会および広報委員会で連携して進めることが確認された。

#### 4. 企画委員会報告

濱田企画委員長より，資料に基づき今後の活動について報告があった。新たな試みとして「バレーボールサロン（仮称）」や「バレーボールカンファレンス（仮称）」を開催すること，開催時期の見直しを検討していることが報告された。

#### 5. 編集委員会報告

横矢前編集委員長より，資料に基づき「バレーボール研究23巻1号」発刊の進捗状況について報告がなされた。

#### 6. 渉外委員会報告

横矢渉外委員長より，資料に基づき今後の活動について報告がなされた。

#### 7. 広報委員会報告

内田広報委員長より，資料に基づき新たな取り組みの案を含め今後の活動について報告がなされた。

#### 8. 研究推進委員会報告

高野研究推進委員長より，資料に基づき今後の活動について報告がなされた。

#### 9. その他

特になし

## II. 審議事項

1. 2020年度 第26回大会決算報告（監査報告）について  
松井理事長より、資料に基づき決算報告がなされ、承認された。なお監査については今後実施するため、次回理事会で報告することが承認された。また今後の監査手続きにおいては、領収書の原本を郵送する形式ではなく、領収書の電子データ（PDF等）で監査することが提案され、承認された。
2. 2021年度 バレーボールミーティングの日程・内容について  
濱田企画委員長より、2021年度バレーボールミーティングについて、日程を8月14日（土）とし、同時双方向型オンラインで開催すること、内容はシンポジウム形式で実施することが提案され、承認された。なお、具体的な内容、シンポジスト、参加費等については企画委員会で6月末を目処に検討を進めていくことが承認された。
3. 2021年度 第27回学会大会の日程・内容について  
濱田企画委員長より、学会大会について、日程を2022年3月5日～6日とすることが提案され、承認された。また、開催方法等については、今後、企画委員会で検討することが承認された。
4. 学会設立25周年記念事業について  
黒川会長より、2020年度に実施予定であった学会設立25周年記念事業についてどう対応するべきか意見が求められた。その結果、各理事からの意見を勘案し、2025年度に30周年記念事業を開催し、そこにつながる内容で且つその規模を抑えた27周年記念儀業を2022年度に開催することが承認された。また27周年および30周年記念事業の方向性・内容については、会長・副会長・正副理事長で検討し、次回理事会で提案することが承認された。
5. 会長印および連絡の電子化について  
湯澤総務委員長より、会長印の電子化について提案がなされた。これに対して、黒川会長より、電子印を用いた領収書が対外的に認められるかどうかを確認する必要があるのではないかと意見とともにその確認依頼が発議され、結果的に継続審議となった。関連して、黒川会長より、会員への連絡を電子化するために、会員の電子メールアドレスがどの程度使用可能な状態であるか確認し、より多くの会員と電子メールで連絡ができるよう対応してほしいとの要請が総務委員会に対してなされた。
6. 企画委員会委員の追加について  
濱田企画委員長より、企画委員会委員の追加について提案があり、ネットワーク環境等に詳しい鹿屋体育大学の沼田先生を企画委員会委員として追加することが承認された。
7. JVS（機関誌）の電子化について  
黒川会長より機関誌の電子化について検討してほしいとの提案があり、編集委員会が他学会の状況等を調査し、検討を進めることが承認された。
8. J-Stageへの論文登録作業・著者抄録利用許諾について  
黒川会長よりJ-Stageへの論文登録作業を早急に進めたいとの提案がなされ、アルバイト等を活用して登録作業を加速すること、そのための費用を学会予算より支出することが承認された。また、黒川会長より、科学技術振興機構からの「著者抄録利用許諾のお願い」について説明があり、学会として協力することが承認された。
9. 学会ロゴの制作とHPのリニューアルについて  
黒川会長より、学会ロゴの制作とHPのリニューアルについて提案があり、まずは会長、副会長、正副理事長で検討を進めることが承認された。
10. 会則の変更について  
黒川会長より、会則について実態に則していない部分がある等の説明があり、今後、田中副理事長および総務委員会を中心に、次回総会での承認を目指して、検討を進めることが承認された。

11. 購読会員および特別会員（賛助会員）等について  
黒川会長より学会の収入増を目指し全国の大学図書館に購読会員になっていただくことが可能かどうか検討を進めてほしいとの提案があり、渉外委員会が検討を進めることが承認された。また特別会員としてバレーボールと関わりのある企業に協賛をお願いできるかどうかについても検討してほしいとの提案があり、これについても渉外委員会で検討を進めることが承認された。なお、黒川会長より、この2点については、重要な事項であり、会長・副会長および正副理事長も検討に加わることに付言され、承認された。
12. 理事会開催までの手続きについて  
黒川会長より、資料に基づき説明がなされ、承認された。
13. 2021年度理事会日程について  
黒川会長より、資料に基づき説明がなされ、予定通りの日程で理事会を開催することが確認された。
14. その他  
特になし

VII. 挨拶：吉田副会長より熱心な討議への謝辞が述べられ議事を終了した。

次回開催予定：2021年8月14日（土）14:00～（ハイブリッド方式）

以上

書記 湯澤芳貴